








肝動脈化学塞栓術治療計画表

患者名 _____ 殿

医師 _____
看護師 _____

薬剤師 _____
管理栄養士 _____

パス開始日 _____

日付	外来受診日	入院日(治療前日まで)	治療当日	治療後1日目	治療後2日目	治療後3日~5日目	
到達目標	手術の説明を受けて不安があれば質問することができる		手術後、安静に過ごすことができる 出血や腹痛の症状があれば知らせることができる		出血や腹痛の症状があれば知らせることができる		異常があれば知らせることができる 退院後の生活についての説明を受けて分からないことがあれば質問することができる
点滴			治療前に点滴を始めます 吐き気止めの点滴をします 治療の前に、気持ちを落ち着かせる注射(筋肉注射)をします	点滴は日中に1本行います	発熱による寒気、痛み、吐き気などあれば、我慢せず看護師にお知らせ下さい。傷から出血がありましたら、お知らせ下さい。		
内服	服用しているお薬を確認します 		常用しているお薬はいつも通り内服します。(中止薬がある場合はお知らせします) 治療当日から3日間解熱剤があります				
処置			下着はパンツのみ着用し、ガウン式病衣に着替えます 両足の甲の動脈に印をつけます カテーテル挿入部の除毛をする場合があります 希望にて尿の管を留置することも出来ます 医師が傷を消毒します	足の付け根の傷を確認し、良ければカットバンをとります			
検査	血液検査、胸部レントゲン、心電図などの検査があります 			血液検査があります 		必要に応じてお腹の単純CTを撮ります	
検温		2回測ります 	状態に応じて測ります	3回測ります		2回測ります	
安静度	制限はありません		治療へはベッドまたは車イスで行きます 治療後はベッド上安静です。 安静時間はおよそ()時間です 治療をした側の足は曲げることはできません 少しなら横を向くことが出来ますが、その際は看護師をお呼びください 安静時間中は、ベッド上での排泄となります		制限はありません		
清潔		入浴できます	治療後はシャワー・入浴はできません		シャワーに入れます		
排泄			安静時間終了後はトイレ歩行ができます		制限はありません		
食事		状態に合った食事ができます	食事摂取は可能です 治療後のベッド上安静中は、寝たままでの食事となりますので、看護師がお手伝いします 	吐き気などで食事が食べられない時はご相談ください 			
説明	主治医より治療について説明があります 説明後、同意書の記入をお願いします 	放射線科の医師、看護師より説明があります 看護師より、入院生活および治療計画表の説明をします				看護師より退院時に説明があります 退院療養計画書・診察券・外来予約票をお渡しします 薬剤師より薬をお渡しします 退院時アンケートにご協力下さい	